

級	防 具		項 目	実 施 内 容	稽 古		木刀による剣道 基本技稽古法	日本剣道形	対象学年
	無	有			切 返 し	地 稽 古			
7	○		所作 三拳動 前後の正面素振り	立礼から構え 面・小手・胴 各4本ずつ 30本					1年生以上
6	○		所作 一拳動 連続技 前後の正面素振り 前後の左右面素振り 跳躍素振り	立礼から構え 面・小手・胴 各2本ずつ 小手→面 2本 小手→面→胴 2本 30本 30本 30本					2年生以上
5		○	着面しての基本	切返し 基本技 面・小手・胴を各2本ずつ 連続技 小手→面 小手→面→胴を各2本ずつ 稽古 1回	○	○	基本1～3		3年生以上
4		○	着面しての基本	切返し 基本技 面・小手・胴を各2本ずつ 連続技 小手→面 小手→面→胴を各2本ずつ 抜き技 面抜き胴を2本 稽古 1回	○	○	基本1～4		4年生以上
3		○		切返し 稽古 1回	○	○	基本1～4		4年生以上
2		○		切返し 稽古 2回	○	○	基本1～6	1～2本目	5年生以上
1		○		切返し 稽古 2回	○	○	基本1～9	1～3本目	6年生以上

剣道形：5組10人を基本とするが、受審者数も鑑み当日の審査委員長に委ねる。 打太刀、仕太刀どちらか一方のみを実施する。

基本技稽古法：10組20人を基本とするが、受審者数も鑑み当日の審査委員長に委ねる。 1～3級は元立ち、掛り手両方を実施する。

中学生は3級、高校生は2級、一般は1級から受審可能

4、5級は元立ち、掛り手どちらか一方のみを実施する。